



土地改良区だより

伊佐市大口土地改良区

〒895-2525
鹿児島県伊佐市大口下殿563番地
Tel 0995-22-9013 Fax 0995-22-5528
E-mail midorinet-okuchi@technowave.ne.jp

- ◇ 組合員の総数 1,580名
- ◇ 地区の総面積 738町0反 (2010.10.20現在)



豊穂頭首工



広報活動



羽月頭首工



水路の掃除



外来魚の駆除



学校教育との連携

理事長あいさつ

理事長 田崎 英治

晩秋の候、組合員の皆様にはお変わりなく、ご健勝にてご活躍のことと存じます。

昨年度末、4年に一度の役員・総代の改選が行われ、公職選挙法に基づき理事20名、監事4名、総代63名が新たに選出されました。そして理事会による互選により、向う4年間の舵とり役といたしまして、引きつづき理事長に推挙いただきました。何卒宜しくお願いいたします。

これまでの役職員のご尽力により、組合員の負担軽減に向けた対策事業として、平成10年度より担手育成支援事業に取り組み、これまで4地区で2億2千万円余を、また昨年度より新たに経営安定対策基盤整備緊急支援事業を導入し、県内では唯一の7年型の助成事業に取り組んでおり、更なる特別賦課金の軽減が平成27年度まで図られることとなります。

今後の課題と致しましては、急速な過疎高齢化により、これまで築き上げてまいりました農地や土地改良施設の維持管理が大きな問題として浮上してきます。幸いにいたしまして各地域ごと水土里サークル活動に取り組みされており、これら資源の重要性に対する認識が高まっておりますことに感謝を申し述べたいと思います。

農業・農村を取り巻く情勢には厳しいものがございますが、組合員の皆様のより一層のご理解とご協力をお願いいたします。

★ 任期満了に伴う改選により、以下の方々が役員並びに総代に就任いたしました。4年間よろしくお願ひ致します。

伊佐市大口土地改良区 新役員(理事・監事) 任期:H22. 3. 26~H26. 3. 25(4年間) 24名

職名	区分	氏名	担 当 地 区
理事長	再任	田崎 英治	諏訪馬場・上之馬場・小水流・肱曲・一の山・原田・国ノ十
副理事長	再任	竹之内 昭幸	上木ノ氏・一ノ渡瀬・笹野
理事	新任	前田 英経	春村・小木原・山野・平原・平出水
〃	復帰	永野 紘一	郡山・郡山西・郡山東・郡山上・木崎・高柳・大田・川島・浜里・上新町
〃	再任	柿木原 榮一	里町・上八坂・下八坂・稲荷町・仲町・井手原・西本町・朝日町・戸切 東戸切・中戸切・西戸切
〃	再任	新原 明	上元町・中元町・下元町・東元町・元町実業
〃	再任	井ノ上 悦男	淵辺・園田
〃	新任	中村 省三	鳥巢上・鳥巢下・松木原・富士・白木
〃	再任	西園 正人	大島北・上ノ馬場・山ノ口・麓町・萩谷
〃	再任	村橋 三郎	並木・包ノ原・須原・大島南
〃	新任	今村 文夫	金波田上・金波田下
〃	復帰	丸山 和広	駅前・堂崎・高津原・大住・下殿・湯ノ谷
〃	再任	碓子 秋男	奈良野・鉦業所・永野原・白ヶ谷
〃	新任	中村 俊郎	牛尾
〃	再任	豎山 芳男	戸切・大道・千束松・水ノ手
〃	再任	赤崎 三男	上目丸・下目丸・中目丸・舟ノ川・篠原
〃	再任	二反田 勝巳	陣之尾・山之口
〃	新任	甲斐 隆喜	木ノ氏
〃	新任	満元 正信	木崎・浜里・里地区 ※
〃	新任	兵底 博之	郡山・大田・高柳 ※
総括監事	再任	御領原 共榮	大田地区 (木崎) ※
次席監事	新任	石原 昭紀	里・牛尾地区 (諏訪馬場)
監事	再任	鳥巢 祐二	羽月地区 (鳥巢上)
〃	新任	花立 睦男	大口中央地区 (上木ノ氏)

伊佐市大口土地改良区 新総代 任期:H22. 3. 16~H26. 3. 15(4年間) 63名

担当集落	総代名	担当集落	総代名	担当集落	総代名
春村・小木原・山野	笹峯 重雄	大島北	有馬 直樹	上・中・下目丸	永田 正志
平原・平出水	宮後 寛	上ノ馬場・山ノ口	小屋敷 明	舟ノ川	吉加江 末治
郡山・郡山西	岩ノ上 榮治	麓町・萩谷	坂元 隼人	篠原	湯之上 安美
郡山東・郡山上	兵底 透	並木・包ノ原・須原	岡 範明		加治屋 忍
木崎・高柳・大田	長町 政俊	大島南	永野原 静夫	陣之尾	塚元 雅志
川島・浜里・上新町	谷山 光徳	金波田上	柿木 博		有下 次夫
里町・上八坂・下八坂	茶園 志郎	金波田下	東 義秋	山之口	丸山 行芳
稲荷町・仲町・	永吉 敬央	駅前	神領 孝明		今村 辰郎
井手原・西本町	山内 博仁	堂崎	原田 幸太郎	木ノ氏	原水 勝巳
朝日町・戸切・東戸切	小水流 久重	高津原・湯ノ谷	山崎 正人		川畑 一治
中戸切・西戸切	市部 文男	下殿・大住	福元 良男	上木ノ氏	内村 敏夫
上元町・中元町	下藪 幹夫	奈良野・鉦業所	梶木 延吉		寒川 道德
下元町・東元町	畦元 道夫	永野原	井手 昭人	一ノ渡瀬・笹野	江口 定利
元町実業	耳田 正行	白ヶ谷	長谷川 福美	木崎 ※	中野 秀義
諏訪馬場・上之馬場	田崎 善文		田山 一男	木崎 ※	竹下 秀樹
小水流・肱曲・一の山	池松 明夫	牛尾	橋口 信雄	浜里・里地区 ※	坂元 幸郎
原田・国ノ十	堂園 修		西ノ園 正二	郡山 ※	水谷 義雄
淵辺	松迫 勝彦	戸切・大道	肱岡 攻		岡下 臣廣
園田	横山 忍	千束松	中村 正浩	大田・高柳 ※	山畑 稔
鳥巢上	竹下 賢剛	水ノ手	本村 明		岩本 松雄
鳥巢下	立本 則利		白石 岩雄		
松木原・富士・白木			梶山 昭徳		

※は、第7水系(旧大田土地改良区)からの選出です。

Ⅱ 平成21年度一般会計及び特別会計収支(仮)決算書について

平成22年7月2日定期監査が実施されました。「平成21年度事業報告および一般会計ならびに特別会計の収支決算書ならびに財産目録について」厳正なる監査を受け、無事に終わりましたのでここに、ご報告申し上げます。

◇ 一般会計



自:平成21年4月 1日

至:平成22年3月31日

歳入

(単位:円)

款 項 目	予算額	決算額	比較 増 ▲減	摘 要
1 組合費	27,779,450	27,779,450		
(1) 経常賦課金	12,009,880	12,009,880		1,650円/a
(2) 県ぼ特別賦課金	15,769,570	15,769,570		
第2山野地区	5,579,130	5,579,130		工事費農家負担分
羽月地区	3,192,480	3,192,480		〃
第2羽月地区	2,990,730	2,990,730		〃
大口中央地区	3,096,280	3,096,280		〃
湾洲脇牟田地区	241,000	241,000		〃
(3) 牛ノ子頭首工	669,950	669,950		〃
2 使用料	500,000	867,964	367,964	
3 補助金及び交付金	72,353,100	72,353,179	79	市より償還・単独事業助成等
4 雑収入	9,958,377	10,182,314	223,937	
(1) 雑収入	1,520,077	1,744,014	223,937	電柱敷地料・各種申請手数料等
(2) 業務受託料	8,438,300	8,438,300		
5 繰入金	21,360,900	21,361,065	165	担い手支援・経安対策事業
6 繰越金	7,088,173	7,088,173		
合 計	139,040,000	139,632,145	592,145	

歳出

款 項 目	予算額	決算額	比較 増 ▲減	摘 要
1 事務費	14,543,000	11,830,253	▲2,712,747	
(1) 事務費	14,000,000	11,610,393	▲2,389,607	
(2) 総代会費	543,000	219,860	▲323,140	
2 財産費	16,499,000	16,499,000		特別会計へ繰出金
3 諸負担金	218,000	191,192	26,808	
4 借入金利息	10,000	0	▲10,000	
5 維持管理費	4,758,000	2,618,833	▲2,139,167	水門管理人手当含
(1) 水路費	2,243,000	1,292,895	▲950,105	
(2) 管理費	1,565,000	845,938	▲719,062	
(3) 適正化事業費	950,000	480,000	▲470,000	
6 事業費	101,800,400	101,661,625	▲138,775	
(1) 事務費	715,000	601,577	▲113,423	
(2) 負担金	1,602,000	1,576,700	▲25,300	
(3) 償還金	99,483,400	99,483,348	▲52	
7 予備費	1,211,600	0	▲1,211,600	
合 計	139,040,000	132,800,903	▲6,239,097	

※ 来年3月の総代会承認をもって決算書とさせていただきます。



◇ 特別会計

① 地区除外決済金積立金

歳入

(単位:円)

款 項 目	予算額	決算額	比較 増 ▲減	摘 要
1 決済金	64,000	73,680	9,680	17件の農地転用申請
(1) 償還金決済金	1,000	2,600	1,600	
(2) 維持管理決済金	63,000	71,080	8,080	
2 繰入金	14,749,000	14,749,000		償還金積立金ほか
3 雑収入	17,363	20,438	3,075	預金利息
4 繰越金	10,101,637	10,101,637		
合 計	24,932,000	24,944,755	12,755	

歳出

1 繰出金	15,139,000	20,950	▲15,118,050	湾洲地区償還金へ繰出
2 管理費	9,792,000	0	▲9,792,000	
3 積立金	1,000	24,923,805	24,922,805	次年度へ繰越
合 計	24,932,000	24,944,755	12,755	

② 退職給与積立金

(単位:円)

歳入	款 項 目	予算額	決算額	比較 増 ▲減	摘 要
1	繰入金	1,175,000	1,175,000		一般会計より
2	雑収入	7,000	5,801	▲1,199	預金利息
3	繰越金	6,388,000	6,387,081	▲919	
	合 計	7,570,000	7,567,882	▲2,118	
歳出					
1	退職給与金	7,569,000	930,000	▲6,639,000	
2	積立金	1,000	6,637,882	6,636,882	次年度へ繰越
	合 計	7,570,000	7,567,882	▲2,118	

③ 研修費積立金

歳入					
1	繰入金	75,000	75,000		
2	雑収入	100	44	▲56	預金利息
3	繰越金	80,400	99,304	18,904	
	合 計	155,500	174,348	18,848	
歳出					
1	研修費	154,500	0	▲154,500	
2	需用費	1,000	0	▲1,000	
3	積立金	0	174,348	174,348	次年度へ繰越
	合 計	155,500	174,348	18,848	

④ 河川道路用地売却金積立金

歳入					
1	売却金	5,000	1,753,500	1,748,500	
2	雑収入	1,300	4,186	2,886	預金利息
3	繰越金	1,738,700	1,738,547	▲153	
	合 計	1,745,000	3,496,233	1,751,233	
歳出					
1	繰出金	1,000	0	▲1,000	
2	積立金	1,744,000	3,496,233	1,752,233	次年度へ繰越
	合 計	1,745,000	3,496,233	1,751,233	

⑤ 管理用地使用料積立金

歳入					
1	雑収入	19,700	22,073	2,373	預金利息
2	繰越金	8,305,300	8,304,627	▲673	
	合 計	8,325,000	8,326,700	1,700	
歳出					
1	需用費	10,000	0	▲10,000	
2	工事費	8,314,000	0	▲8,314,000	地元還元事業
3	積立金	1,000	8,326,700	8,325,700	次年度へ繰越
	合 計	8,325,000	8,326,700	1,700	

⑥ 担い手育成支援事業

歳入					
1	助成金	7,763,000	7,763,000		国50% 県50%
2	雑収入	4,000	7,403	3,403	預金利息
3	繰越金(均等調整費)	15,809,000	15,809,000		
	合 計	23,576,000	23,579,403	3,403	
歳出					
1	調整活動費	1,943,850	1,947,253	3,403	担い手活動助成等
2	高度化経費	388,150	388,150		施設改修等
3	負担軽減費	6,160,000	6,160,000		農林漁業資金償還分として一般会計へ
4	繰越金	15,084,000	15,084,000		償還金均等調整費
	合 計	23,576,000	23,579,403	3,403	

⑦ 財政基金積立金

歳入					
1	繰入金	500,000	500,000		
2	雑収入	1,400	629	▲771	預金利息
3	繰越金	1,501,600	1,501,451	▲149	
	合 計	2,003,000	2,002,080	▲920	
歳出					
1	繰出金	1,000	0	▲1,000	
2	積立金	2,002,000	2,002,080	80	次年度へ繰越
	合 計	2,003,000	2,002,080	▲920	

⑧ 経営安定対策基盤整備緊急支援事業

歳入					
1	補助金	15,180,000	15,180,000		ほ場整備事業実施地区 利息軽減
2	雑収入	1,000	0	▲1,000	預金利息
3	繰入金	932,000	932,000		一般会計より事務経費
	合 計	16,113,000	16,112,000	▲1,000	
歳出					
1	負担金軽減経費	15,180,000	15,180,000		助成金の全額を償還へ
2	事務費	933,000	853,153	▲79,847	事務残は次年度へ繰越
	合 計	16,113,000	16,033,153	▲79,847	

Ⅱ 平成22年度 賦課金及び徴収期間について

1. 賦課額

(1) 経常賦課金 11,886,000 円

10a当りの賦課額

田：一律 1,650円 (定款で定めた天水田については1/2)

畑：一律 830円

(2) 特別賦課金 2,344,800 円 (ほ場整備事業・牛の子頭首工受益者負担分)

10a当りの賦課額

	第二山野羽 地 区 地	月第二羽月 区 地 区	大 口 中 央 地 区 一 般 地 区	湾 洲 脇 牟 田 規 模 別	牛の子堰 (里水系)	
返済予定額	2,960円	6,480円	6,540円	1,310円	規模別	
担い手事業	H20完了	-3,260円	-3,280円	H16完了	410円	
経営安定事業	-2,510円	-3,070円	-3,110円	-970円		同比率
軽減措置額	450円	150円	150円	340円		規模別

注： 経営安定事業の軽減額には昨年度徴収分を償還額に比例して配分してあります。

2. 徴収期間と徴収方法

(1) 徴収期間 平成22年11月20日から平成22年12月10日まで

(2) 徴収方法 原則として集落別による徴収を行っております。



平成21年度も、賦課金徴収100%を達成できました。

JA口座からの自動振り替えも実施しておりますので事務局へお問い合わせください。

◇ 経営安定対策基盤整備緊急支援事業(7年型)を導入しました。

平成10年度より、利息減免措置を念頭に担い手育成支援事業に取り組んでまいりましたが、既に2つの地区で終了し、新たな取り組みとして、標記の事業に着手いたしました。事業期間は平成27年度までとなります。土地改良事業等の受益者負担金を償還している地区を対象に、担い手への農地利用集積等を要件に計画的償還の一層の推進を目的としております。

事業実施の4つの地区から、計15名の担い手や団体の方々に、それぞれの地区内において要件目標の集積達成に向け、協力いただいております。この集積推進により4地区の助成金交付額 **7年累計で 61,080,000円**が交付されます。皆様のご理解をお願いいたします。



支援期間が過ぎたら、また元の負担になるわけですよ。

助成期間において負担は右肩上りになってまいります。平成28年度分からは基本的に従来の負担金になります。ご理解を!!



※ 昨年度徴収しました助成金相当分を償還最終年度まで比例配分してまいりますので、その分の軽減はあります。

経常賦課金とは……土地改良組合の運営費および施設の維持管理費になります。登記簿上、「田・畑」である以上、固定資産税と同様の扱いとなります。

特別賦課金とは……県営ほ場整備事業等の事業負担金です。農家の負担分を毎年分割という形で、国へ返納しております。

組合員の皆様へ

こんなときには、必ず届出をお願いいたします。

届出がない場合には従前の人に賦課金がかかります。

組合員の資格等に変更があった場合

- ◎農地の異動
(売買・交換・賃貸借等)
- ◎農業者年金受給による経営移譲
- ◎組合員の死亡・住所の変更等

農地を転用したい場合

- ◎農地を宅地等へ転用
- ◎公共事業(用地買収)による転用

※ 農業委員会に届け出済または、法務局で既に所有権移転登記が完了であっても、土地改良区へ届出がないと土地台帳等の変更はできません。(土地改良法第43条)

※ 農地を転用する場合は、転用(地区除外)決済金が発生します。
(転用により農地が減少することで、残された農地への施設管理費等の負担を軽減するため)

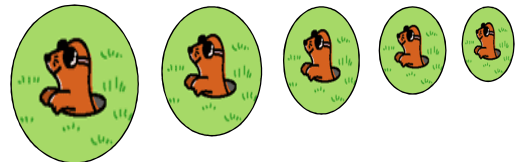


※「償還残債期間」

・大口中央地区	>>>>	平成27年度まで
・第二山野地区	>>>>	〃 29年度まで
・羽月地区	>>>>	〃 35年度まで
・第二羽月地区	>>>>	〃 36年度まで
・牛ノ子頭首工	>>>>	〃 23年度まで

自己圃場の維持管理の徹底をお願いいたします。

個人所有地の法面崩壊等において、土地改良区に修復を求められることがありますが、経常賦課金には個人農地の復旧費までは入っておりませんのでご理解ください。
自己の管理責任においての修復が原則です。



- ・日頃から自己の圃場をよく見回り、**モグラ穴**等、畦畔の崩壊につながる要因を未然に防ぎましょう。
- ・取水に当っては、時期的に水不足をきたす地区は、過灌水による垂れ流しに注意し、間断灌水の徹底に努めましょう。

次の世代へ つなごう

緑豊かな農地や土



水田や用水路



人々が暮らす豊かな自然